

# いい歯デー「クイズ&アンケート」に 1,315人から応募 歯科医療に対する意見も多数

11月8日のいい歯デーに合わせて県民を対象にクイズ&アンケートを行いました。1,315人から応募があり、各世代から平均して100人を超える回答がありました。昨年と比較すると、300人増えました。ハガキの窓口配布をはじめとしたPRにご協力いただき、ありがとうございました。

1月26日に厳正なる抽選を行い、その結果、1等1万円には諫早市の33歳の方、長与町の75歳の方の2人が選ばれました。ハガキの自由記載欄には歯科医療へのご意見をたくさんお寄せいただきました。アンケート結果と意見の全文はホームページで公開予定です。なお、1等のほか、2等5,000円・3人、3等1,000円（QUOカード）・10人を選び、景品を発送しました。

クイズでは、「食事で、むせやすくなった」場合の対応について、選択肢のうち、正解の「お口のトレーニングをする」を95%の方が選びました。県民の方の健康意識の高まりを感じる取り組みとなりました。（5面に関連記事）

◎食事をしている「むせやすくなった」と感じたとき、正しい対処法はどれでしょうか？



## 1面関連記事

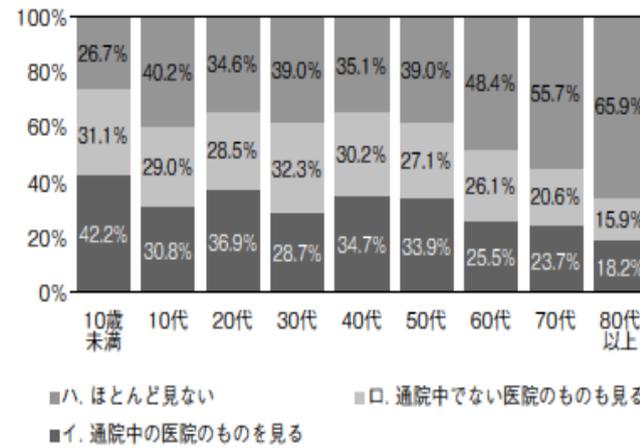
### いい歯デークイズ&アンケート結果を受けて 「電話で予約」の時代は終わるかも

アンケートでは、ホームページの利用と、インターネット予約について訊きました。「歯科医院のホームページを見ますか？」の問いに対して、「通院中の医院のを見る」「通院していない医院のものを見る」と回答した人が全体の約30%ずつ、「ほとんど見ない」と回答した人が約40%でした。年齢別に見ると、年齢が上がるにしたがって、ホームページを見ない人が多くなるのは想定通りですが、ホームページを見る人達の中では、通院中の医院のを見る人達と、そうでない医院のものを見る人達が、どの世代もちょうど同じ割合になっています（図1）。

歯科医院にとって、予約の受付は気を遣うところです。ネット予約の希望についての回答は、世代間の格差が特徴的に出ています。40代までの若い世代では、ネット予約の希望が約

80%程度ありますが、それを超えると下がっていき、50代で60%、60代で50%、70代以上では30%近くになります（図2）。ただ、80代の患

図1 歯科医院のホームページを見ますか？

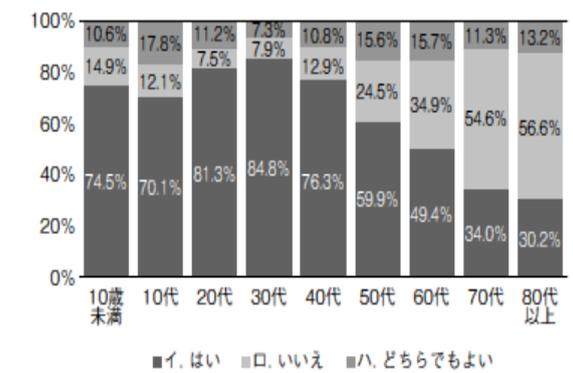


者でも3割の人がネット予約を希望していることを考えれば、歯科医院にとってネット予約は欠かせない時代になっているのかもしれませんが。ネットを希望する理由は「いつでもできるから」「気軽にできるから」「電話が面倒」の順になっています。逆に電話を希望する理由は「電話が確実」「ネットでは予約できていないか不安」の順になっています。

若い世代では、生まれた時からSNSがある世代もあって、電話が面倒というよりも、もはや電話が苦手という人が多いのかもしれませんが。

予約に関する意見には、ネット予約希望として「電話が繋がらない時間にも予約ができる」「キャンセル後の再予約が電話だと申し訳ない気持ちになる」など、反対に電話予約が希望として「電話の対応で医院の雰囲気が分かる」

図2 歯科医院の予約はインターネットでしたいですか？



「ネットは詳しくない」などの意見がありました。

その他の自由意見も多数寄せられました。アンケートを見る限り、口腔ケア、定期健診などの必要性は十分に認識されているよう

です。また、「痛くない治療」「矯正治療の保険導入」「遅い時間、休日の診療」を望む声は多く、自費、保険を問わず治療費を安くしてほしいとの意見も少なからずありました。

（歯科部）